

令和 5 年度

事業報告書

社会福祉法人

小野田陽光園

# 1 入所時児童の状況

## (1) 令和5年度入所児童の状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
初日在籍数		24	24	24	24	20	20	20	20	20	20	20	20	
入所児童数													1	1
退所児童数						4							2	6
初日の内訳	未就学児	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	
	小1～6	12	12	12	12	8	8	8	8	8	8	8	8	
	中1～3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
	高1～3	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

## (2) 措置児童相談所別

児童相談所名	宇部	中央	周南	下関	萩	岩国	合計
男子	3	0	0	0	0	2	5
女子	6	1	4	2	0	1	14
合計	9	1	4	2	0	3	19

令和6年4月1日現在

## (3) 年齢別 児童数

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	合計
男子	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	5
女子	0	0	0	0	1	1	3	0	1	0	2	0	1	1	1	1	2	0	0	0	14
合計	0	0	0	0	1	1	3	2	3	0	2	0	1	1	1	1	3	0	0	0	19

令和6年4月1日現在

## (4) 学年別 児童数

		幼稚園				小学校						中学校			高校			その他	合計			
		未就	年少	年中	年長	1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年	1年	2年	3年					
本園	男子	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	5
	女子	0	0	1	1	3	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	10
G C	男子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0	4
合計		0	0	1	1	3	2	3	0	2	0	1	1	1	1	1	3	0	0	0	0	19

令和6年4月1日現在

## 2 職員管理組織等

(1) 職員の配置及び充足状況

令和6年4月1日現在

職名	定員		現員				備考
	常勤	非常勤	有資格		無資格		
			常勤	非常勤	常勤	非常勤	
施設長	1		1				
児童指導員	7		2	1			
保育士			6				
家庭支援相談員	1		1				
被虐待児個別対応職員	1		1				
里親支援専門相談員	1		1				
指導員特別加算	1		1				
小規模グループケア加算	1		1				
特別指導		1		1			
心理療法士	1		1				
栄養士			1				
医師		1		1			
看護師							
事務員	1				1		
調理員等	4				3	2	
用務員		1				2	
管理宿直		1				2	
合計	19	4	16	3	4	6	

(2) 退職者の状況 (令和5年度中)

職名	退職年月日	退職理由
保育士	令和6年3月31日	自己都合
保育士	令和6年3月31日	自己都合
保育士	令和6年3月31日	自己都合
調理員	令和6年3月31日	自己都合

(3) 現職員の状況

令和6年4月1日現在

職種	担当業務	
施設長	方針の樹立・業務の総括・全体の指導監督	
副施設長	家庭支援	教娯(一般)
養護課長代理	里親支援	
児童指導員	個別対応	
児童指導員	児童担当	
児童指導員	児童担当	
主任保育士	幼児担当	被服・教娯(幼児)日用品 環境整備
主任保育士	G C担当	グループケアリーダー・被服(女子)
主任保育士	児童担当	被服(男子・共通)・寝具・本人支給金
保育士	児童担当	保健衛生
保育士	児童担当	義務教育
保育士	児童担当	グループケア担当・児童間食
保育士	児童担当	
児童指導員(非常勤)	全体担当	
保育士(非常勤 特別指導)	幼児担当	
保育士(非常勤)	全体担当	《育児休業中》
心理療法担当職員	心理担当	心理療法に関する業務 教娯(記録)
管理宿直(非常勤)	グループケア管理宿直	
管理宿直(非常勤)	グループケア管理宿直	
事務主任	庶務及び会計に関する事務	
事務員	事務補助 その他に関する業務	
栄養士	給食の調理に関する業務	
調理員	給食と調理	その他に関する業務
調理員	給食と調理	その他に関する業務
フリールーム(非常勤)	フリールームの運営に関する業務	
フリールーム(非常勤)	フリールームの運営に関する業務	
医師(非常勤)	嘱託医師	
調理員(非常勤)	調理	
調理員(非常勤)	調理	
用務員(非常勤)	洗濯・掃除業務	
用務員(非常勤)	洗濯・掃除業務	

年間目標	月分	学期別生活目標	月間行事	実績概要と問題点	摘要	
1 2 3 4 情健自病 緒康主気 を・・に 安調対 定全和す さななる せ、の防 心日社意 身常会識 の生的を 調活態養 和に度う 的必養と な要養な 発なうに 達基手洗 を本いう 図るが り、消 慣や毒 や態の 度を徹 を底 を図る	4	○新しい学年	4/1 部屋替え・外食 4/5 入進学祝い会 4/10 始業式・入学式 5/5 連休行事 5/20 小学校・総合支援運動会 5・6月 担当別昼食会 7/2 七夕のつどい 7/20 終業式 7/22 レノファ観戦招待《富士商様》	新年度の始まりと共に部屋替えを行い、新たな気持ちへの出発として児童と職員で外食に出かける。今年度は新入学の児童が多くおり、職員はそれぞれの準備に追われることとなった。高校に入学した児童が4月下旬に、友人関係から窃盗行為を行い停学処分となる等不安定な児童も見られた。また、家庭引取りを希望するも自宅の環境等の問題から自宅への長期帰省を行い今後を検討する等、児相と連携して対応を行った。こども達の安全の確保の観点から、令和元年に開所した小規模グループケア“陽だまり”の外壁塗装工事を実施。建築予定であった自活訓練棟の建設に向けてJKA補助事業への応募等の対応を行っていった。各学校ではコロナ以降行事の縮小化や開催時期の変更等が行われ、運動会など半日の行事となってしまったがそれぞれの種目を一生懸命練習し参加することが出来ていた。	4/20子育てネットワーク 代表者会議 4/28 南中川自治会総会《不参加》 5/19 児童福祉施設新任研修 5/27・28 中国地区里親研修 6月 小規模グループケア外壁塗装 6/29・30 中国地区養護施設研究協議会 7/11研修委員会第1回研修会「IT」 7月 社会体験研修(教員)受入	
	5	新しい仲間と 育ち合おう				
	6	○規律正しい 生活をしよう				
	7	○自分たちの 生活を創り	7/28 じゅうじゅう亭様焼肉招待 8月 夏の思い出バス旅行《中止》 8/5 おのだ七夕まつり 8/11~15盆帰省《希望のみ》 8/14 盆行事(そうめん流し) 8/18 ときわ公園昆虫展見学 8月 自治会夏祭り《中止》 8月 中養児童球技大会《中止》	7月に入ると大雨や線状降水帯の発生等があり、多くの学校で休校の措置が取られることがあり子ども達も戸惑うことが多くあった。学期末には担当職員が日程調整を行い、各学校の保護者会や三者懇談に参加し児童それぞれの状況や課題を聞くことにより夏休みから2学期に向けての課題を精査し、それぞれ取り組むべき点についての対応を行う。中学時代から陸上を頑張っていた高3児童が、北海道で行われたインターハイに出場した。コロナの感染については、県や各学校に対応を確認しながら感染児童の隔離や対応を行っていった。また、コロナ以降中止となっていた行事も規模を縮小して開催や再開されたことにより、子ども達もここ数年の夏休みより楽しい期間を過ごすことが出来ていたようであった。今年度は保育実習に加え多くの介護体験実習の受入を行った。	8/21 アドバンスコース研修 8/25 児童実態調査 8・9月 保育実習受入 介護体験実習受入	
	8	あげよう				
	9	○人の立場を 考え仲良く 生活しよう	9/1 公立 始業式 9月 ふれあい夕食会《中止》 9・10月 中学校・幼稚園運動会 10・11月 各学校文化祭 10/18 児童健康診断 11月 陽光園ふれあい祭《中止》 11/3 宇部サルビアライオンズ様招待バス旅行 12月 小野田老人ホーム・長寿園様 クリスマス行事 12/22 終業式 12/25 県プレゼントを送る会 12/23~28 大掃除 12/27 もちつき 12/29~1/3 正月帰省	8月の下旬より私立高校から始業していき、通常冬に感染が多いはずのインフルエンザが流行し9月の段階で学年閉鎖等の対応が行われる。また、コロナやインフルエンザへの罹患に伴い隔離や勤務変更等の対応に追われることとなった。次年度就学に問題が想定される児童について早い段階から医療機関や教育委員会等と連携を図り、通学に支障が無いように小学校の言語教室を利用するなどの対応を行った。11月には高校1年の児童が部活の下校中にスーパーマーケットにて窃盗行為を行い停学処分となる。この児童については3月末に入所したこともあり、児相や学校と連携し対応を行う。今年度は3年に1度の第三者評価を受審し、第三者の目で客観的に評価、指摘、指導を頂きよりよい支援に繋がるように努めた。園主催の行事とである、敬老の日になんだ「ふれあい夕食会」や「クリスマス会」は相手方施設と協議しプレゼントを作成し持参する等の形を取り実施する。「陽光園ふれあい祭」についてはコロナやインフルエンザの感染予防のため中止とした。	9/12~14 西日本セミナー 10/24 研修委員会第2回研修会 「児童家庭支援センターについて」 11月~ インフルエンザ予防接種 保育実習受入 西部施設会職員交換研修 11/1 人権研修 11/6 新任フォローアップ研修 11/30 第三者評価受審 12月 心理士実習受入 12/4 研修委員会第3回研修会 「性的な問題への対応」 12/14 行政指導監査	
	10					
	11					
	重点項目	12				
	自主的 ・主体 的な 生活 を する	1	○目標を作り 踏み出そう	1/5 児童新年会 1/6 小野田校区どんと焼き 1/9 始業式 1/21 第19回市民マラソン大会《希望なし》 2/3 節分行事 3月 お楽しみ外出 3/1 卒業式(高校) 3/6 公立高校入試 3/8 卒業式(中学校) 3/19 卒業式(小学校) 3月 退園者激励会	年末年始と子ども達の楽しみにしている正月帰省については、感染予防に配慮して頂きながらコロナ以前の日程で対応を行う。行事に関しても、これまでとは形を変えながら感染予防等に配慮した形での対応を行う。またここ数年実施できていなかった「お楽しみ外出」をボーリングや映画鑑賞で実施した。年度末には虐待家庭の保護者より度重なる電話連絡等があり、児相と連携を図るが職員も対応に苦慮した。今年度、高校受験の児童はおらず進路選択等に苦慮することはなかったが、各私立高校の専願入試の日程が早くなり冬季休業中となっているので在園する子ども達への意識付けを行う。高校卒業児童が2名おり、就職や進学などの進路選択を行い就職を希望。学校や児相と連携を図り対応を行い、それぞれの児童が希望する進路に進む事ができた。	1/22 児相・施設合同研修 「アタッチメントの理解と関わり」 2月 保育実習受入 2/9 中養施設長研修会 2/29 西部施設会交換研修報告会 令和3年度に入札を行い建築予定であった自活訓練棟については、JKA補助金申請を行い令和6年度建築予定
		2				
		3				